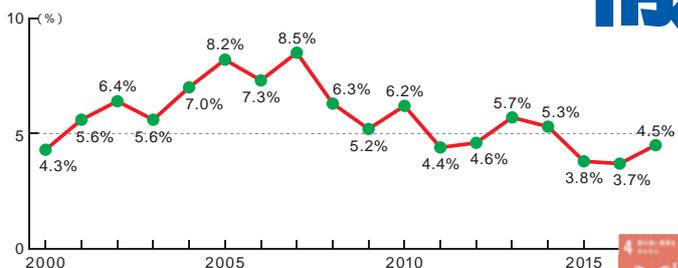
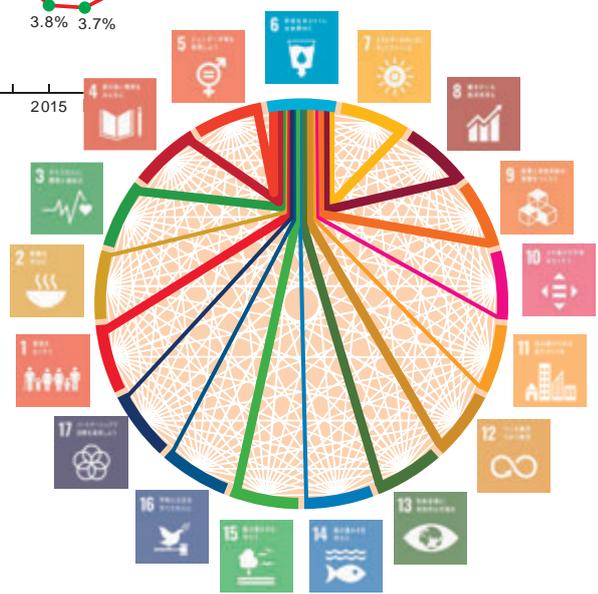


これならわかる!

SDGsの ターゲット169 徹底解説



てっぺいかいせつ
 著 / 稲葉茂勝・渡邊優



エスディー・ジーズ SDGs17個のロゴマーク(英語)



1~17の目標番号

英語のロゴマーク



ここに記された言葉は、1~17個の目標を短く表現した標語のようなもの。「テーマ」とよばれている。

何のテーマか一目でわかるようにくふうされたイラスト。

日本語のロゴマーク



「テーマ」の日本語訳。ただし、直訳ではない。

イラストは、世界共通。

ターゲットは1~17の目標につき、少ないものが5個、多いものは19個。合計169個ある。それぞれに具体的な目標が数字と小文字のアルファベットで示されている。

アルファベットがついたターゲットは、数字がついたターゲットを実行するための方法として示されている。

表紙および7・15・25・39・51・61・71・77・91・101・113・125・137・143・155・169・183ページにのっているイラストは、イラストレーターである黒田征太郎さんが描いたもの。黒田さんは、アメリカ・ニューヨークを中心に世界的に活躍していたが、近年帰国。北九州の門司港に移りすみ、80歳をこえるいまも精力的に創作活動を続けている。

各ターゲットを説明したページ(p8)の右上にのせたイラストは、「SDGs全国子どもポスターコンクール」に応募された作品。小学1年生から中学3年生までが描いた169点のポスターがのっている。このポスターコンクールについては、124ページを参照。

ポスターの下に記載された学年は、応募当時のもの。



テーマ 貧困をなくそう

目標

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。

End poverty in all its forms everywhere.

ターゲット テーマ1の7個の具体的な目標(外務省仮訳)

- 1.1 2030年までに、現在1日1.25ドル未満で生活する人々と定義されている極度の貧困をあらゆる場所で終わらせる。
- 1.2 2030年までに、各国定義によるあらゆる次元の貧困状態にある、全ての年齢の男性、女性、子供の割合を半減させる。
- 1.3 各国において最低限の基準を含む適切な社会保護制度及び対策を実施し、2030年までに貧困層及び脆弱層に対し十分な保護を達成する。
- 1.4 2030年までに、貧困層及び脆弱層をはじめ、全ての男性及び女性が、基礎的サービスへのアクセス、土地及びその他の形態の財産に対する所有権と管理権限、相続財産、天然資源、適切な新技術、マイクロファイナンスを含む金融サービスに加え、経済的資源についても平等な権利を持つことができるように確保する。
- 1.5 2030年までに、貧困層及び脆弱な状況にある人々の強靱性(レジリエンス)を構築し、気候変動に関連する極端な気象現象やその他の経済、社会、環境的ショックや災害に暴露や脆弱性を軽減する。
- 1.a あらゆる次元での貧困を終わらせるための計画や政策を実施するべく、後発開発途上国をはじめとする開発途上国に対して適切かつ予測可能な手段を講じるため、開発協力の強化などを通じて、さまざまな供給源からの相当量の資源の動員を確保する。
- 1.b 貧困撲滅のための行動への投資拡大を支援するため、国、地域及び国際レベルで、貧困層やジェンダーに配慮した開発戦略に基づいた適正な政策的枠組みを構築する。

ぼくの名前は G sくん。ターゲットのキーワードなどを、ぼくの言葉でやさしく話していくよ。がんばるからよろしくね。(p24)

上の7個の外務省仮訳をわかりやすくして8~14ページの上部にのせてあるよ。

動く折り紙 G sくん (→p24)



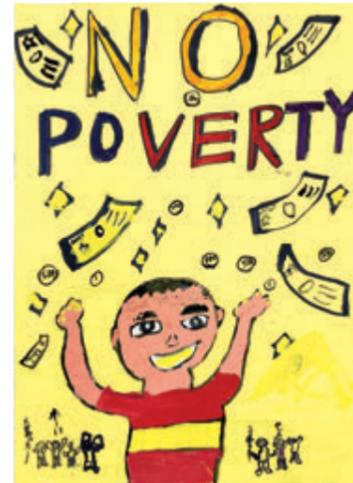
*1 SDGsが採択された2015年9月には「極度の貧困」の定義は「1日1.25ドル」だったが、2015年10月に世界銀行が「1日1.9ドル」に引きあげた。
*2 病気やけが、失業などによって安定した生活が送れなくなった場合に、国や地方自治体が国民の生活を保障する制度のこと。

ターゲット1.1

極度の貧困を 終わらせる。



「極度の貧困」は、「見える貧困」といって、
だれが見ても貧困だとわかる貧困のことだよ。
それに対し「見えにくい貧困」(→p9)
というもあるんだよ。



ながのけん ぎくしりつのさむわしがっこう ねん
長野県 佐久市立野沢小学校 5年

ターゲット1.2

世界の貧困を 半分にへらす。



エスディーゼース
SDGsがつくられた2015年、
世界で7億3600万人だったといわれているよ。
このターゲットは、極度の貧困(→p8)をふくめて
あらゆる貧困を「半分」にへらすということだよ。



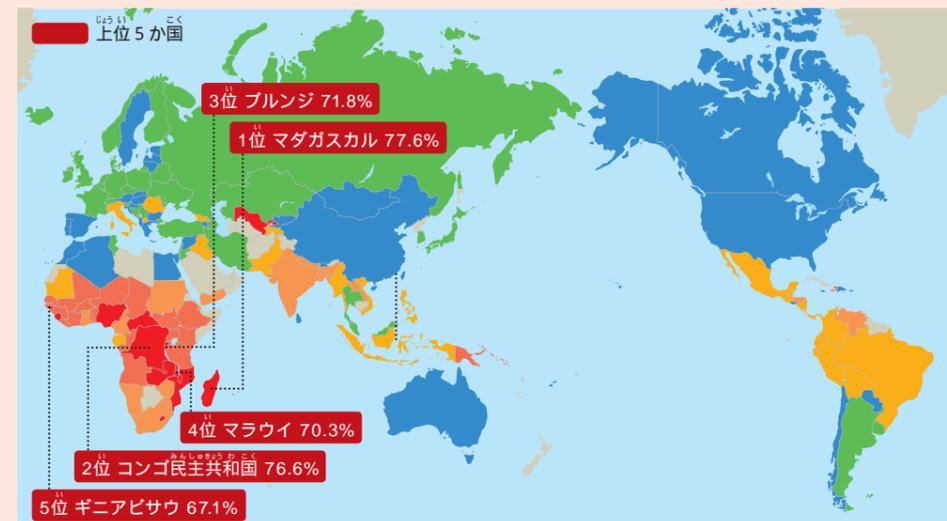
ひらこけん あこうしりつあこうしがっこう ねん
兵庫県 赤穂市立赤穂小学校 6年

「NO POVERTY」の意味

現在世界には経済の発展した少数の国(先進国)とそれ以外のたくさんの国(開発途上国)とがあります。右上のポスターにある「NO POVERTY」は目標1の英語のテーマ(日本語は「貧困をなくそう」)ですが、「POVERTY(貧困)」といっても開発途上国と先進国とでは、その程度がまったくことなります。

開発途上国では生きていくことさえできないほどの、また、人間として最低限の生活ができないような極度の貧困に苦しんでいます。なお、極度の貧困は「絶対的貧困」ともいいます。

各国の極度の貧困の割合(2018年)



1日に1.9ドル未満で
くらす人の割合
(2018年)

- 0.5%未満
- 0.5 - 2%未満
- 2 - 10%未満
- 10 - 25%未満
- 25 - 50%未満
- 50%以上
- データなし

出典: WHO「The Global Health Observatory」

世界の極度の貧困

下の世界地図は2018年の世界の「極度の貧困」を示すものです。極度の貧困は、世界銀行*によって「1日1.9ドル未満で生活しなければならない状態」と定義されています。赤色にぬられたところは1日1.9ドル(約200円)未満でくらす人の割合が50%以上の国々にです。アフリカは、そうした国が目立っています。一方、ヨーロッパの多くの国と日本は0.5%未満となっています。でも、アメリカ、カナダ、オーストラリアなどが中国と同じ青色! 不思議な感じがします。

「絶対的貧困」と「相対的貧困」

国により貧困の定義はことなりますが、大きく「絶対的な生活水準ではかる考え方」と「相対的に貧困を定義する考え方」にわかれます。「絶対的な生活水準」というのは、その国で食料、健康などの面で人間らしい生活の必要最低条件の基準が満たされていない状態を貧困とする考え

方です。このように定義された貧困が「絶対的貧困」です。一方、「相対的に貧困を定義する考え方」とは、ある国の国民1人あたりの所得が多い人から少ない人まで順にならべた場合、ちょうど真ん中にくる人の所得(中央値)の半分以下しか所得がない状態を貧困とする考え方です。これを「相対的貧困」といい、「見えにくい貧困」といわれています。



避難生活を送る人びと。南スーダンでは、長く続く紛争により人口の60%である700万人が毎日のじゅうぶんな食料を得られない。

*「世界銀行」は、一般の銀行とはちがいで、途上国の経済成長のための銀行で、現在189か国が共同で運営している5つの銀行のグループのこと。現在、2030年までに「極度の貧困を撲滅」と「繁栄の共有を促進」という、達成すべき2つの目標をかかげて活動している。

ターゲット1.3

国の制度により、 貧困の人たちを守る。



国には、すべての国民が安全に、安心して生活できるようにする義務がある。そのため、さまざまな社会保障制度をつくっているよ。



ひろしまけん 広島県 ノートルダム清心中学校 2年

ターゲット1.4

弱い立場にある人 が土地や財産をもち、 資源や技術を平等に 利用できるようにする。



「弱い立場にある人」とは、障がいのある人、お年より、子ども、女性、外国人などのことだよ。



こうちけん 高知県 しまんちりつかげのしょうがっこう 1年

「貧困層」と「脆弱層」

このターゲットは外務省仮訳(p7)では「**貧困層**及び**脆弱層**に対し十分な保護を達成する」と記されています。この「**貧困層**」という言葉は、**貧しい人**のこと。「**脆弱層**」は「**社会的弱者**」ともいい、障がいがあったり病気だったりする人ももちろん、お年より、子ども、女性、外国人など、**社会で弱い立場にある人**のことです。**脆弱層の人**たちは思うように働けません。そのためお金がかせげずに**貧しい生活**をしています。

このターゲットはすべての国がさまざまなタイプの**脆弱層**に対し、それぞれにあった**社会保障制度**(p11)をつくることも目的にしています。

「貧困の連鎖」

家が貧しい子どもは**学校**にもいけません。学校にいけないと、おとなになったときに**職業選択**の幅がせばまり、**高い収入**を得にくくなります。そうした**場合**、その**人の子供**も**貧困**のために**学校**にいけなくなる**可能性**が高くなります。こうした「**貧困の連鎖**」をなくすには、**社会保障制度**のもとで、**子ども**を守らなければなりません。日本には**児童福祉制度**がありますが、**開発途上国**には**そういった制度**がない**国**も多くあります。すべての**国**に、**児童福祉**や**高齢者福祉**、**障がい者福祉**などの**制度**をつくる**こと**が、このターゲットのねらいです。



すべての人を感染症から守るのも国の義務。

「どんな人にも平等に」

いまの**社会**では**すべての人**が**平等**に**土地**や**財産**を**もち**たり、**さまざまなサービス**を受けたり、**新しい技術**をつかたり**すること**ができるわけ**ではありません**。**お金**のある**人**には**できるけれど**、**貧乏**な**人**は**できない**、**男性**には**できるけれど****女性**には**できない**、**何歳以上**の**人**は**できない**など**といった制限**があります。とくに**障がいのある人**や**病気**の**人**には**できない**など、**社会的に弱い立場**にある**人**の**権利**は**いろいろと制限**されています。

このターゲットは、こうした**状況**を受けて、**貧しい人**でも**社会的に弱い立場**にある**人**でも、**平等**に**さまざまなこと**ができる**権利**をもてるようにしよう**という**ものです。

なお、外務省仮訳(p7)には「**経済的資源**」という言葉が**つかわれて**います。いまの**社会**では、**すべての人**が**平等**に**経済的資源**をもてるようになって**いない**ので、それを**平等**にもてるようにしよう**とSDGs**では**ターゲットの1つ**に**かかげ**た**のです**。

「日本の社会保障制度」

日本の**社会保障制度**は、「**公衆衛生**」、「**公的扶助**」、「**社会福祉**」、「**社会保険**」の**4つの分野**から**できて**います。各**分野**には**つぎ**のような**具体的な制度**があります。

- **公衆衛生**：国民が**健康**に**生活**できるように**する**ための**活動**
- **公的扶助**：生活に**困っている人**に対し、**最低限度**の**生活**を**保障**するための**経済的援助**
- **社会福祉**：社会的弱者(p10)の**保護・援助**
- **社会保険**：生活に**こまること**が**起きたとき**、**お金**が**もらえる**制度



路上生活者も弱い立場にあるといえる。

* 病気になったり、年をとったり、また、障がいをもったり、失業したりなどにより、自分の努力だけでは生活できなくなることはだれにでも起こりえる。生まれながらそうした状態におかれている人もいます。このように個人の責任や努力だけでは生活できない人には、国が必要な生活保障をおこなわなければならない。これが、社会保障制度の役割となっている。

* 資源というと、金属や石油などの天然資源を思い浮かべるが、そのほかに、観光資源、人的資源、経済的資源という言葉もある。資源は、人間の活動に利用可能なもので、経済活動につかわれるものが「経済的資源」といわれている。